資料３

≪基本理念について≫

「基本理念」は、まちづくりを進める上で大切にしなければならない考え方であり、普遍的・長期的な視点で設定することが必要です。

≪第五次竜王町総合計画の基本理念≫

- **豊かな自然と歴史を誇れる まちづくり**
- **みんなが安心して暮らせる まちづくり**
- **チャンスを活かす たくましいまちづくり**
- **町民と行政の協働により築く オリジナルのまちづくり**

第五次竜王町総合計画の基本理念をベースに、社会潮流や審議会での意見等を踏まえた見直しを行う

≪SDGs の実現≫
持続可能なまちづくり
誰一人取り残さないまちづくり

≪防災対策の強化≫
河川氾濫対策
災害時要支援者対策

≪with コロナ社会への対応≫
３密回避、新しい生活様式
価値観の多様化

≪Society5.0 への対応≫
先端技術の導入・活用

≪次世代に残したいもの≫
（審議会より）
思いやり・感謝する心
ふれあい、チャレンジ精神、
多様な選択肢、自然・田畑、景色

豊かな自然と歴史を誇れる まちづくり

美しい自然、田園風景や歴史・文化は、町民が愛着や誇りを持ち守ってきた大切な財産です。これらの魅力を次世代に引き継ぐため、町民が歴史や自然の魅力を理解することはもちろん､SDGs の考え方も含めた持続可能なまちづくりが必要です。

先人が守ってきた自然や風土、築いてきた暮らしや歴史に加え、新たな魅力を活かし、すべての町民がまちに誇りを持つことができるまちづくりをめざします。

みんなが安全に安心して暮らせる まちづくり

人口減少、少子高齢化や地域・家庭のつながりの希薄化が進む中、自然災害の大規模化、多様化や感染症流行など、生活の中で不安を感じる要素は多岐にわたります。

防災対策、福祉の充実や心とからだの健康づくり、互いに思いやり、感謝しあえる町民同士のつながりづくりなどにより、子どもから高齢者まで誰もがのびのびと安心して健康に暮らすことができるまちづくりをめざします。

新時代に即した地域特性を活かす まちづくり

Society5.0 が示す IoT、AI などが普及したスマート社会では、私たちの暮らしはより豊かで快適なものになると考えられ、製造業が盛んな竜王町では、産業分野、生活分野、行政分野それぞれでの活用が期待されます。

働き方、つながり方の多様化が求められる新しい時代の中で、自然や歴史・文化、農商工観光の魅力が揃った地域特性の強みを活かし、多様な暮らし方、学び方、働き方ができるまちづくりをめざします。

町民・民間と行政の協働による まちづくり

まちづくりを進めるには、様々な場面での町民や民間の参画･協働が欠かせません。

町民や民間と行政、町民同士の顔が見えるまちの規模を活かしながら、それぞれの得意分野で高め合うことができる関係を創っていくことが必要です。

町民・民間が、行政とともにまちの未来を見据え、企画段階から関わり、実行する竜王町らしいまちづくりをめざします。